

安全性・環境保全性・機能性・快適性に、デザイン性を追求

【贈呈理由】 公共施設を中心に数多くの蓄熱システムを導入し、普及拡大に貢献



愛西市学校給食センター

名古屋市西区に本社がある株式会社浦野設計は、1950年の創業以来、公共施設・民間施設の企画・設計・監理を主体として、数多くの医療施設、文化・教育施設、スポーツ施設、商業施設、住宅施設、工業施設などを手掛け、さらに快適な暮らしができる福祉風土のまちづくりに貢献している。

社会が大きな変革期を迎え、その変化

に対応した社会基盤の高度化、複雑化がすすむ一方で、心のふれあいや自然との共生を目指した次世代の新しい都市づくりが求められている。同社は人間と環境のかかわり方の原点に立って、安全性・環境保全性・機能性・快適性とデザインの豊かさを追求している。

特に熱源システムの選定にあたっては、上記のような観点からエコ・アイスやエ

コキュートを中心とした蓄熱システムを数多く導入し、ピーク電力削減や環境負荷低減に貢献している。同社はこれらに加え、経済性など、施主ニーズに対しても蓄積された高度な知識と経験を活かした対応で、さまざまな方面から信頼を獲得している。

主な蓄熱システム導入実績

国立大学法人名古屋大学 国際唎鳴館 2012年
エコキュート 6kW 貯湯槽:460ℓ×14台

鈴鹿市消防本部庁舎 2012年
業務用エコキュート 40kW×1台(三菱電機)
貯湯槽:6㎡

愛西市学校給食センター 2012年
エコ・アイスmini 2kW×1台
業務用エコキュート 80kW×4台(前川製作所)
貯湯槽:32㎡

蟹江町学校給食センター 2009年
エコ・アイスmini 14kW×1台
業務用エコキュート 80kW×4台(前川製作所)
貯湯槽:42㎡